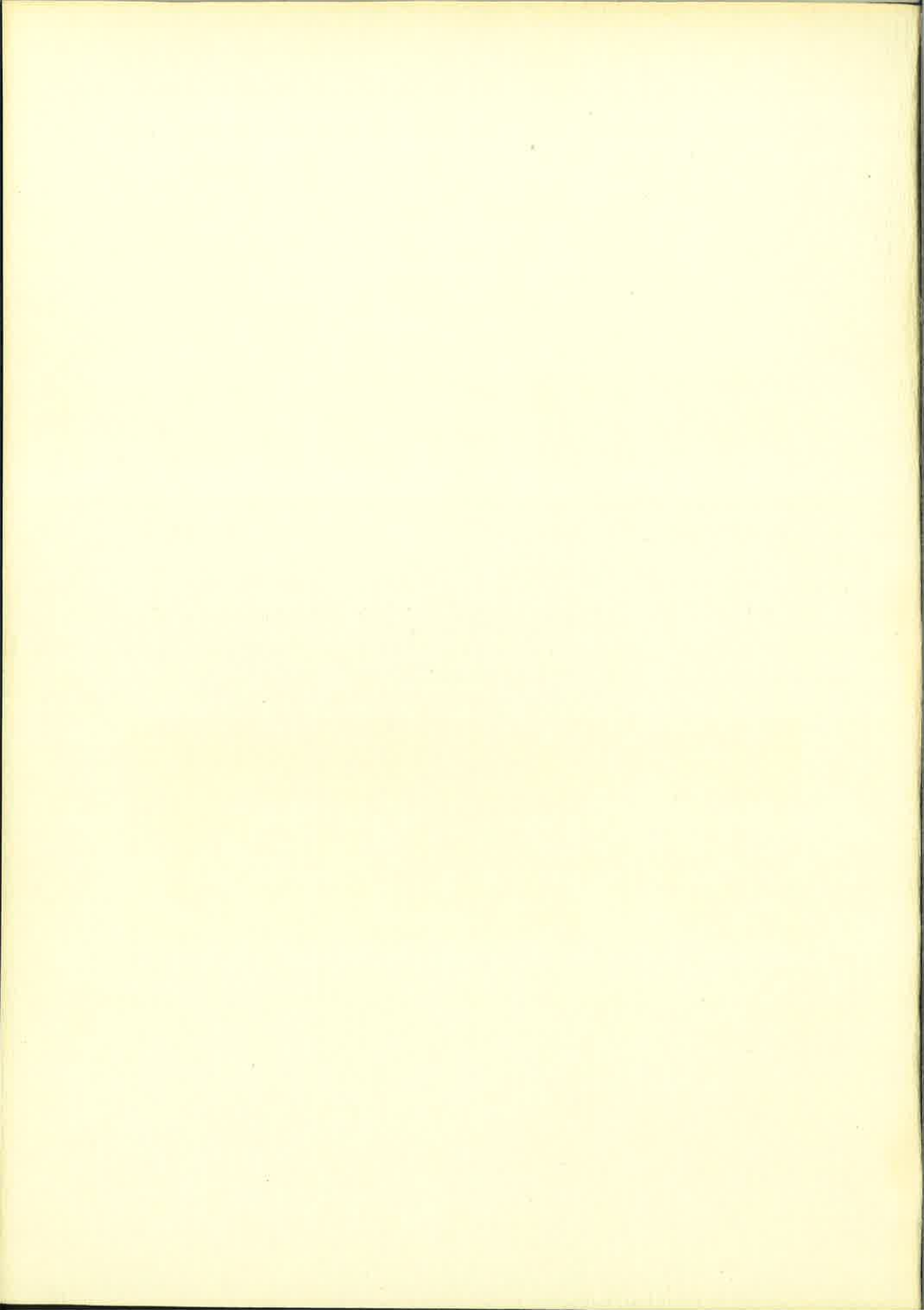


翔びだせ!!輝く明日へ
'84/第4回 大分国際車いすマラソン大会

The 4th
Oita International
Wheelchair Marathon





車いすマラソン

熱いドラマの記録

* 22カ国・166名の車いすランナーの挑戦 * 沿道の熱い声援 * 2時間の壁を破る世界最高記録(1時間48分25秒) * 大分市友好都市武漢市(中国)の初参加 * 中村杯は誰の手に * 大会を支えるボランティアなど大分の街にひとつのドラマを生んだ第4回大分国際車いすマラソン大会



も く じ Contents

ごあいさつ	1
Message	
第4回大分国際車いすマラソン大会	2
The 4th Oita International Wheelchair Marathon	
華やかに開会式	4
Opening Ceremony	
完走をめざしスタート	6
Start	
ひたむきに力走	8
Running	
沿道からの声援	10
Cheering	
懸命にいま、ゴールイン	13
Finish	
表彰式	14
Awarding Ceremony	
フィナーレ	16
Finale	
なごやかにレセプション	17
Reception	
コンテスト写真集	18
A Photo Contest	
資料編	19
Data on Wheelchair Marathon	

ごあいさつ



第4回大分国際車いすマラソン大会が、世界22ヶ国、166名の車いす選手の参加のもと、増岡厚生大臣を始め、多くの来賓の方々をお迎えして、関係者多数の御支援、御協力により、盛大に開催することができました。

1981年の国際障害者年を記念してスタートした大分国際車いすマラソン大会は、回を重ねるごとに世界各国から数多くの選手が参加しております。

マラソンは、人間の能力の極限に挑む最もハードな競技であります。参加した選手はまさに自らに残された全てを2本の腕で車いすに託し、自己の限界と記録への挑戦を目指してレースに臨み、大健闘をみせてくれました。

なかでも、フルマラソンにおいては2時間の壁を破る1時間48分25秒という世界最高記録を達成するなど輝かしい成果を収めました。

また、力走する選手に対する沿道の方々の惜しみない声援は、彼らに自信と勇気を与えるとともに、この大会を通じて県民の障害者に対する理解は一段と深まり、さらに国際交流の輪を広げることができ、障害者の社会参加を実現するうえで誠に意義深いものとなりました。

大分県は、日本における身体障害者スポーツ発祥の地として長年にわたり先進的役割を果たしてまいりましたが、今後ともスポーツの振興を通じて障害者の社会参加を一層促進してまいりたいと考えております。

ここに本大会における数々の感動のドラマの場面を写真集として刊行するにあたり、この大会に寄せられた関係者の皆様のお力添えに心から感謝申し上げます。

1985年3月

大会会長・大分県知事 **平松守彦**

'84/第4回 大分国際車いすマラソン大会 '84/The 4th Oita International Wheelchair Marathon.

1984年11月11日(日)、午前11時にスタートする第4回大分国際車いすマラソン大会に出場する外国選手の第1陣が11月5日午後、空路大分入りし、宿舎の西鉄グランドホテルに入った。

到着したのは、クウェート、スリランカの選手、エスコート合わせて15人である。7日には開催地、大分市の友好都市である中国・武漢市の選手、役員3名が到着。8日、9日には、昨年の優勝者西ドイツのグレゴール・ゴロンベック選手をはじめとするヨーロッパ勢、国内(県外)選手も、空路、陸路で到着。11月9日には外国人選手の説明会とメディカルチェック、翌10日は午前中バス5台に分乗してコースの下見を行い、その後、国内選手はメディカルチェックを受け、午後3時30分から大分県立荷揚町体育館で行われる開会式に臨んだ。

荷揚町小学校金管バンドのマーチング、県警音楽隊のファンファーレの中、東明高校バトントワラーズの先導で、オーストラリアを先頭に外国選手団が次々と入場、国内は北海道選手団を先頭に26都道府県、5政令都市の選手が入場し、計22ヶ国、166名の選手が勢ぞろいした。

藤井義美大会委員長(県福祉生活部長)が開会宣言。続いて大会会長の平松大分県知事が、歓迎のあいさつを行い、車いすマラソン生みの親である故中村裕太陽の家理事長の逝去にふれ、その功績を讃えるとともに、「世界に誇る立派な大会にすることにより、中村先生の

霊に報いたい」と述べた。来賓あいさつは、増岡博之厚生大臣。審判長注意に続いて、各国選手の自国語による宣誓があり、レースを前にした各選手の闘志が感じられた。大分市のミスみどりなどによる花束贈呈の後、昨年フルで優勝したゴロンベック選手(西ドイツ)、国内女子ハーフ1位の幸塚直子選手(石川県)、平松大会会長の3人による薬玉割が行われ、開会式は終了した。

ある者は地球を半周以上して、又ある者は赤道を越えて、大分(OITA-JAPAN)の地に集まった車いすランナーは、それぞれの思いを胸に明日、自らの新しいドラマを創る。

11月11日(日)、レースの当日午前8時、前日夕方より降り始めた雨が一層雨足を強くし、路面の状況等から競技の実施が危ぶまれたが、選手が集合し始める10時前には、その激しい雨も上がり、天候、曇、気温20.5℃、風速0というマラソンには絶好の気象条件となり、選手達は、車いすの調整の後、最終点呼を終え、県庁前スタート地点への誘導を待つ。

10時48分、県庁前の道路の通行が完全に規制され、審判車等競技関係車両が配置に着くなか、県警音楽隊、東明高校バトントワラーズの先導で選手はスタート地点への整列を終えた。時計の規正が行われ「スタート前30秒」がコールされる。選手の間には緊張がみなぎる。午前11時00分、増岡厚生大臣の号砲で166名の車いすランナーは自己の限界と記録への挑戦を目指して一斉に飛び出した。スタート直後からカナダ、フランスの3選手が素晴らしい



ダッシュを見せる。

大会本部の置かれた大分市営陸上競技場には、大会運営に協力をお願いした陸上自衛隊第41普通科連隊の無線を通して、5km毎の選手の通過記録が次々と入ってくる。最初の5km地点のラップタイムは第3回大会の記録より2分19秒、10km地点では、3分29秒も早く、カナダ勢の2人が第二集団を引き離して、快走を続ける。沿道では、家族連れや児童生徒らが選手の力走に拍手と声援を送り、選手は温かい声援に励まされ、車いすをこぐ腕に必死に力を込める。

予想以上のスピードで展開されるレースに世界最高記録への期待は益々高まっていく。そして、フルマラソンでは、アンドレ・ヴィジェ選手(カナダ)が国際ストックマンデビル競技連盟公認世界最高記録の1時間48分25秒で優勝。女子で2連勝したキャンディス・ケイブル選手(アメリカ)の2時間21分9秒も世界最高記録。

ハーフでもメシャリ・アル・オタイビ選手(クウェート)が58分33秒の好タイムを出した。

国内選手も、地元大分県の山本行文選手が総合5位の2時間00分47秒の日本最高記録でゴールする健闘を見せた。

完走者156名、途中関門閉鎖や車いすのトラブルにより競技を断念した者はわずか10名である。

閉会式では、入賞者に月桂冠、トロフィー、記念品などが、特に今年は故中村裕太陽の家理事長の功績をしのいで、フル、ハーフの優

勝者に中村杯が贈られ、選手の健闘がたたえられた。各選手とも自己の記録を大幅に上回る記録で素晴らしい成果を収め、大会役員をはじめボランティアの方々、県民の方々の理解と協力に支えられて第4回大分国際車いすマラソン大会は無事その幕を閉じた。

自らのハンディを克服して限界に挑戦し、
県民に大きな感動を与えた車いす選手達よ!

翔び出せ!! 輝く明日へ!!

Opening Ceremony

華やかに開会式



「ようこそ」と平松守彦大会会長



増岡博之厚生大臣のあいさつ



開会式を彩る
演奏と演技



「頑張ってください」

大会当日 スタート前



車いすを操作する厚生大臣



闘志を内に秘めて

東明高校バントワラーズの演技





号砲を合図にいよいよレース開始



全力をつくすゾ



スタートを見守る観衆





Running

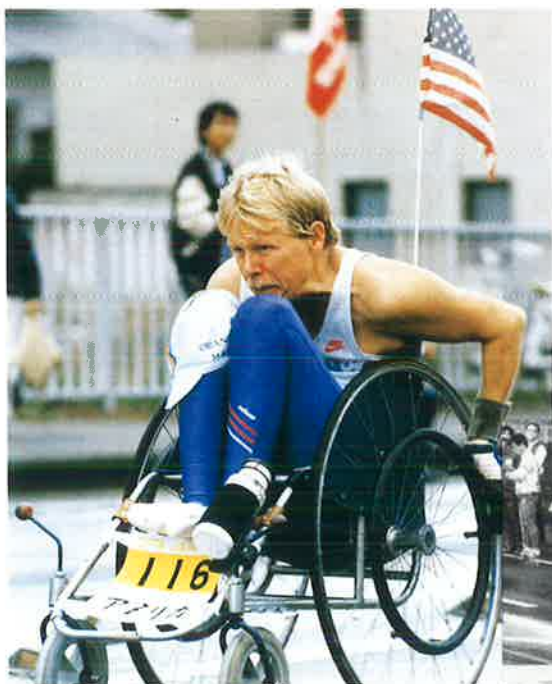
ひたむきに力走



歯をくいしばって



ファイト、ファイト



苦しさに耐えて



Cheering

沿道からの声援



パンクにもめげず、他の選手を応援するジョージ・ミュラー(米)選手



やさしい視線と声援の中を走る





がんばって!!





熱い声援をおくるスタンド



最後の力をふりしぼれ



ゴールは目の前だ



負けてたまるか



Finish

懸命にいま、ゴールイン



1時間48分25秒の世界最高記録でゴールする アンドレ・ヴィジェ(カナダ)選手



ハーフマラソンで優勝の
メシャリ・アル・オタイビ(クウェート)選手

Awarding Ceremony

表彰式



勝利をたたえる平松大会会長



トロフィーをもつ手も誇らしく



中村杯を受けるハーフマラソン優勝者



全力を出しきった満足感が笑顔に



心あたたまる看護。……レースのすごさを思わせる

Finale ファイナル



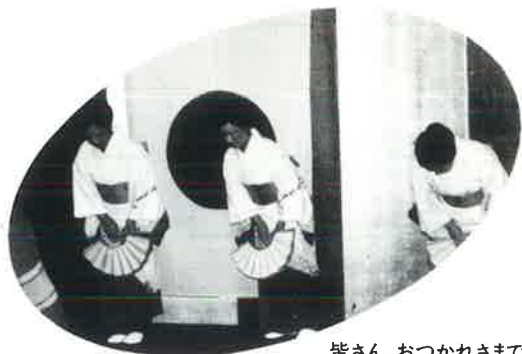
「よくやった、えらいぞ」



あたたかい拍手につつまれて退場する各国選手

Reception

なごやかにレセプション



皆さん、おつかれさまでした



レースをふりかえって



ひろがる友情の輪

コンテスト写真集



「パパと息子」山藤 政伸



「よろこび」伊藤 義孝



「笑顔」安部 利幸



「思いやり」梅田三代子



「サイン」菱川 渥

《資料編》

大会の日程

日 程	行	事
11月4日(火) ↓ 11月8日(休)	外国選手到着 (大分空港)	(宿舎)西鉄グランドホテル
11月9日(金)	国内選手到着 外国選手メディカルチェック(13:30~) 外国選手説明会 (16:30~)	(宿舎)第1オリエンタルホテル 法華クラブ 於・西鉄グランドホテル 於・西鉄グランドホテル
11月10日(土)	マラソンコース下見(9:00~) 国内選手メディカルチェック(11:00~) 開 会 式 (15:30~)	於・マ ラ ソ ン コ ー ス 於・大 分 中 村 病 院 於・県立荷揚町体育館
11月11日(日)	ISMGF公認第4回大分国際車いすマラソンスタート (11:00~) 閉 会 式 (14:15~) レセプション (17:30~)	県庁前 於・大分市営陸上競技場 於・西鉄グランドホテル
11月12日(月) ↓ 11月15日(休)	外国選手帰国 国内選手離県	

本大会の運営につきましては、関係者の皆様の多大の御支援、御協力を頂いたところで、特に国内をはじめ世界各国の車いす選手が容易に参加できるよう各航空会社から格別の便宜を図って頂きました。

 **KLMオランダ航空**

 **日本航空**

 **全日空**
ALL NIPPON AIRWAYS

 **東亜国内航空**

開 会 式 次 第

昭和59年11月10日(土) 15:30～ 大分県立荷揚町体育館

順位	次 第	時 間	摘 要
1	式典係員・補助員集合	13:30	
2	選手団受付開始	14:00	
3	選手団集合開始	15:00	
4	役員・来賓着席	(15:15)	
5	荷揚町小マーチング	15:15	(～15:29)
6	開 式 通 告	15:30	ファンファーレ(県警音楽隊)
7	選手団入場開始	15:31	東明高校バトントワラーズ先導
8	選手団入場完了	15:46	
9	開 会 宣 言	15:47	大会委員長 藤井 義美
10	国 旗 掲 揚	15:48	(県警音楽隊)
11	主 催 者 あ い さ つ	15:50	大会会長 大分県知事 平松 守彦
12	主 催 者 紹 介	15:54	日本身体障害者スポーツ協会 大分市長 佐藤 益美 大分合同新聞社社長 長野 健 大分県身体障害者体育協会会長 畑田 和男
13	来 賓 祝 辞	15:56	厚生大臣 増岡 博之
14	来 賓 紹 介	16:02	
15	祝 電 披 露	16:03	
16	審 判 長 注 意	16:05	審判長 大分陸上競技協会 一丸 光一
17	選 手 宣 誓	16:06	各国選手により各々宣誓
18	花 束 贈 呈	16:11	ミスみどり等により一斉に渡す
19	大会記念くす玉割	16:14	外国選手(前回フル優勝者) グレゴール ゴロンベック(西ドイツ) 国内選手(前回国内女子ハーフ1位) 幸塚 直子(石川県) 大分県知事 平松 守彦
20	閉 式 通 告	16:17	
21	役員・選手団退場開始	16:18	ミスみどり等フロア内出口で見送り (県警音楽隊、東明高校バトン)
22	式 典 終 了	16:30	

閉 会 式 次 第

昭和59年11月11日(日) 14:15～ 大分市営陸上競技場

順位	次 第	時 間	摘 要
	(アトラクション)	11:30	
1	式典係員・補助員集合	13:30	
2	役員・選手団集合開始	14:00	
3	役員・選手団集合完了	14:14	
4	式 典 準 備 完 了	(14:14)	
5	開 式 通 告	14:15	ファンファーレ(県警音楽隊)
6	成績発表・表彰式	14:16	審判長 大分陸上競技協会 一丸 光一
7	大会会長あいさつ	14:45	大分県知事 平松 守彦
8	国 旗 降 納	14:48	
9	閉 会 宣 言	14:49	大会副委員長 池辺 親
10	役員・選手団退場	14:50	} 役員、関係者はアーチを作って選手を送る } (ファンファーレ、ホテルの光)
11	式 典 終 了	15:00	

■参加者国(県)別一覧表

フルマラソン				ハーフマラソン			
外国	人員	国内	人員	外国	人員	国内	人員
カナダ	7(1)	北海道	1	アメリカ	1	北海道	1
アメリカ	2(1)	青森県	1	ベルギー	1	栃木県	1
スウェーデン	3(1)	栃木県	1	ニュージーランド	1	東京都	2
西ドイツ	1	埼玉県	2	香港	5(3)	石川県	1
フランス	1	東京都	3	マカオ	3	愛知県	2
スイス	3	神奈川県	2	中国(武漢市)	2	大阪府	2
ベルギー	2	石川県	1(1)	大韓民国	4	兵庫県	2
ノルウェー	1	福井県	2(1)	クウェート	5	和歌山県	2
イギリス	4(1)	岐阜県	1	シンガポール	2	鳥取県	2
オランダ	1	愛知県	1	スリランカ	1	島根県	3
ニュージーランド	1(1)	大阪府	2	ブラジル	1	広島県	4
オーストラリア	5(1)	島根県	2	バーレーン	2	山口県	2
マカオ	1	福岡県	1			徳島県	3
		長崎県	1			香川県	1
		熊本県	2			福岡県	1
		名古屋市	1			宮崎県	4
		大阪市	7(1)			鹿児島県	2
		神戸市	1			大阪市	1
		広島市	1			神戸市	3
		北九州市	1			広島市	2
		大分県	10			大分県	21(2)
13か国	32(6)	16県5市	44(3)	12か国	28(3)	18県3市	62(2)

■参加者出場一覧表

		フルマラソン		ハーフマラソン		計
		男	女	男	女	
外国	出走	26名	6名	25名	3名	60名
	完走	24	5	23	3	55
国内	出走	41 (10)	3 (-)	60 (19)	2 (2)	106 (31)
	完走	38 (9)	3 (-)	58 (19)	2 (2)	101 (30)
出走者数		67	9	85	5	166
完走者数		62	8	81	5	156

()書きは、大分県選手再掲

■気象条件

	天候	温度	湿度	風向	風速
11:00	曇	21,0 ℃	82 %	—	— m/sec
12:00	曇	21,0	82	南西	0,8
13:00	曇	21,4	81	北	1,5

■フルマラソン成績表(男子の部)

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン	クラス
1	1°48'25"	アンドレ・ヴィジエー	カナダ	2	3
2	1°48'59"	メル・フィッツジェラルド	カナダ	16	4
3	1°59'28"	フランソワ・ポワテヴァン	フランス	20	4
4	2°00'45"	ロン・マイナー	カナダ	9	4
5	2°00'47"	山本行文	大分県	5	4
6	2°01'59"	グレゴール・グロンベック	西ドイツ	1	3
7	2°04'11"	ハインツ・フレイ	スイス	4	2
8	2°08'07"	エルビン・ツェンプ	スイス	42	2
9	2°08'08"	テッド・ヴィンス	カナダ	33	4
10	2°10'12"	ボス・リンドクビスト	スウェーデン	24	4
11	2°10'32"	レミィ・ファン・オープン	ベルギー	88	4
12	2°10'32"	山口悟志	大阪市	14	4
13	2°11'10"	中村博之	大阪府	75	4
14	2°13'01"	リュック・バン・ランドゲム	ベルギー	21	4
15	2°14'50"	吉松時義	大分県	6	4
16	2°14'52"	北原一彦	大分県	64	4
17	2°14'55"	杉尾良一	大分県	12	4
18	2°15'06"	岩井清孝	大阪市	50	4
19	2°15'14"	マイク・ヌージェント	オーストラリア	38	3
20	2°15'22"	ロス・サンブソン	カナダ	31	3
21	2°16'37"	斉藤実	埼玉県	65	4
22	2°16'46"	野沢英二	青森県	48	3
23	2°22'27"	ジャンオー・マッドソン	スウェーデン	25	1
24	2°23'50"	イアン・アイチソン	オーストラリア	15	3
25	2°24'40"	内田精一	島根県	56	4
26	2°24'52"	土屋武司	神奈川県	62	4
27	2°25'13"	木村淳一	大阪府	54	3
28	2°25'22"	矢田成昭	大分県	70	4
29	2°26'30"	ジャン・ゴーセン	オランダ	41	2
30	2°26'35"	近藤勝己	北九州市	73	4
31	2°26'36"	吉本弘	福岡県	81	4
32	2°27'44"	黒沢忠己	大分県	71	4
33	2°27'52"	安達京三	島根県	57	4
34	2°29'00"	小川則之	東京都	60	4
35	2°30'02"	松尾元春	大阪市	80	2
36	2°30'59"	国米和則	大阪府	77	4
37	2°31'08"	石河茂三	愛知県	47	4
38	2°31'10"	山根克己	栃木県	52	4
39	2°33'40"	塩田清高	埼玉県	55	4
40	2°34'32"	古川久四	岐阜県	13	5
41	2°34'47"	富田謙一	神奈川県	61	4
42	2°38'13"	田尻政一	熊本県	74	4
43	2°40'14"	高原薫	福井県	59	4
44	2°40'53"	テルジェ・ロエル	ノルウェー	26	3
45	2°40'53"	田中慶博	長崎県	49	4
46	2°42'26"	松尾茂樹	名古屋市	85	4
47	2°47'12"	大場秀司	広島市	82	4

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン	クラス
48	2°47'16"	ポール・カートライト	イギリス	44	4
49	2°49'35"	松本千太郎	大分県	68	4
50	2°49'47"	宮下高	北海道	51	3
51	2°50'31"	北川秀夫	大阪市	84	3
52	2°50'47"	マイケル・カラフィリデス	イギリス	45	4
53	2°51'05"	樋口征二	東京都	79	4
54	2°51'34"	藤原修	大分県	67	4
55	2°52'59"	ティム・マーシャル	イギリス	46	3
56	2°53'15"	チ・コン・イ	マカオ	19	4
57	2°54'01"	アラン・ダフティ	オーストラリア	39	3
58	2°57'22"	松永公清	熊本県	86	3
59	2°57'50"	浦山相美	東京都	76	4
60	2°58'33"	ピーター・シュミット	スイス	43	1
61	3°04'10"	御前照夫	大分県	69	4
62	3°08'46"	ロバート・マッキンタイヤー	オーストラリア	22	4

■フルマラソン成績表(女子の部)

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン	クラス
1	2°21'09"	キャンディズ・ケイブル	アメリカ	11	3
2	2°25'22"	モニカ・スコー	スウェーデン	17	4
3	2°38'14"	幸塚直子	石川県	18	4
4	2°53'28"	吉田佳代	福井県	58	4
5	3°02'05"	パット・ウェストン	カナダ	35	4
6	3°02'50"	トリッシュ・ヒル	ニュージーランド	23	2
7	3°04'14"	坂元りつ子	大阪市	66	4
8	3°08'46"	イベッティ・マクレラン	オーストラリア	40	2

■ハーフマラソン成績表(男子の部)

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン	クラス
1	1° 58' 33"	メシャリ・アル・オタイビ	クウェート	103	4
2	1° 01' 29"	ポール・ファン・ウィンケル	ベルギー	101	3
3	1° 02' 19"	ネザー・アハマッド	クウェート	130	4
4	1° 04' 14"	アブドウル・アジズ・アル・ハダド	クウェート	102	4
5	1° 06' 25"	アドナン・アル・コリファイ	クウェート	129	4
6	1° 06' 33"	永尾 嘉 章	兵庫県	104	4
7	1° 06' 36"	アデル・スルタン	バーレーン	203	4
8	1° 07' 47"	宮 居 昌 彦	和歌山県	166	4
9	1° 07' 54"	アゴステーニョ・スイエズコウスキイ	ブラジル	117	3
10	1° 08' 30"	ライ・バック・ロック	シンガポール	120	2
11	1° 08' 33"	ロナルド・レイド	ニュージーランド	131	2
12	1° 08' 39"	白 浜 美知男	大分県	158	4
13	1° 09' 11"	アバス・メシャイマ	バーレーン	202	4
14	1° 09' 11"	ヤン・ホー・コー	大韓民国	114	4
15	1° 10' 43"	ナマツシュ・アル・ナマツシュ	クウェート	128	4
16	1° 10' 55"	吉 田 哲 朗	兵庫県	182	3
17	1° 10' 58"	中 村 正 則	武漢市(中国)	184	4
18	1° 12' 00"	ヤン・ジェン・ピン	中 国	112	4
19	1° 12' 07"	矢 野 等	大阪府	190	4
20	1° 12' 34"	中 谷 政 夫	和歌山県	106	4
21	1° 13' 43"	津 島 広 美	宮崎県	107	4
22	1° 13' 50"	スン・ツァン・ハイ	武漢市(中国)	113	4
23	1° 14' 31"	タン・シー・ション	シンガポール	119	3
24	1° 15' 34"	原 田 耕 一	大分県	169	4
25	1° 15' 52"	高 橋 敏 夫	北海道	165	3
26	1° 16' 04"	吉 川 勇	大分県	159	4
27	1° 16' 25"	石 飛 丈 和	島根県	146	4
28	1° 17' 03"	伊 東 順一郎	大分県	180	3
29	1° 18' 14"	クオック・イン・リー	香 港	136	3
30	1° 18' 14"	大 高 幸 男	徳島県	152	4
31	1° 18' 16"	高 畑 守 男	広島県	178	4
32	1° 18' 34"	泉 谷 末 廣	香川県	198	4
33	1° 18' 36"	スイオ・カム・フォング	マカオ	127	4
34	1° 18' 40"	三 浦 良 雄	大分県	108	4
35	1° 19' 25"	田 坂 恒 徳	大分県	170	4
36	1° 19' 30"	マディラ・デ・カルバリーヨ	マカオ	126	4
37	1° 19' 57"	カム・チュン・チャン	マカオ	111	4
38	1° 20' 40"	室 茂 祥 二	山口県	174	4
39	1° 20' 41"	家 入 英 介	大分県	156	4
40	1° 20' 42"	熊 沢 孝 次	東京都	201	4
41	1° 20' 43"	森 勝 利	広島県	197	3
42	1° 20' 51"	栗 林 政 治	大分県	173	4
43	1° 21' 26"	堀ノ内 洋 一	鹿児島県	153	4
44	1° 21' 27"	吉 永 栄 治	大分県	155	4
45	1° 22' 11"	木 村 俊 司	鳥取県	144	2
46	1° 22' 23"	木 部 毅	大分県	177	4
47	1° 22' 24"	森 清	大分県	109	4

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン	クラス
48	1° 23' 02"	持吉良二	大分県	160	4
49	1° 23' 55"	田村順一	鳥取県	140	4
50	1° 24' 58"	山本勝志	山口県	175	3
51	1° 25' 13"	岡田義美	徳島県	150	4
52	1° 26' 45"	深津昭二	愛知県	181	4
53	1° 27' 25"	玉城静雄	広島県	196	3
54	1° 27' 36"	工藤金次郎	徳島県	139	2
55	1° 28' 28"	タエ・シエク・マー	大韓民国	115	3
56	1° 28' 38"	荒木俊安	大分県	164	3
57	1° 28' 55"	澤辺廣光	鹿児島県	110	4
58	1° 29' 40"	二木一己	大分県	163	3
59	1° 29' 55"	チー・ポップ・ウン	香港	135	3
60	1° 20' 26"	大橋一哉	大阪府	187	2
61	1° 30' 43"	渡辺啓一	島根県	145	3
62	1° 30' 44"	松本十三男	大分県	183	5
63	1° 31' 05"	小野時男	愛知県	141	3
64	1° 32' 03"	藤山勝彦	広島県	193	3
65	1° 32' 08"	宇賀治孝一	大分県	168	4
66	1° 32' 32"	大橋和美	神戸市	149	1
67	1° 32' 51"	河野豊治	宮崎県	171	4
68	1° 34' 30"	末川篤篤	宮崎県	188	3
69	1° 36' 17"	煙崎洋二	神戸市	142	4
70	1° 37' 03"	保田修憲	広島市	194	3
71	1° 39' 01"	椎政憲	大分県	162	5
72	1° 39' 22"	ジム・ボイド	アメリカ	116	1
73	1° 39' 40"	ギェン・ボク・リー	大韓民国	121	4
74	1° 43' 42"	伊藤勝彦	栃木県	186	3
75	1° 46' 47"	外山實	宮崎県	199	2
76	1° 46' 54"	杉崎庫喜	大分県	176	4
77	1° 51' 11"	佃政明	島根県	143	3
78	1° 56' 10"	堀口彰彦	大分県	154	2
79	2° 01' 20"	森島英樹	神戸市	195	4
80	2° 01' 31"	山口二郎	東京都	138	5
81	2° 12' 31"	森野久	広島市	191	1

■ハーフマラソン成績表(女子の部)

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン	クラス
1	1° 21' 28"	ピン・チョー	香港	132	3
2	1° 24' 23"	ウィン・ウォン	香港	133	4
3	1° 27' 04"	ユック・メル・ウォン	香港	134	3
4	1° 27' 24"	前田いつ子	大分県	172	3
5	1° 33' 13"	西村小百合	大分県	161	4

第4回大分国際車いすマラソン大会実施要綱

1 目 的

この大会は、日本国内及び外国の身体障害者が車いすによるマラソンを通じて、お互いの理解を深めるとともに、身体的精神的な更生を図り、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を大いに喚起することを目的とする。

2 名 称

第4回大分国際車いすマラソン大会

3 主 催

大分県・国際ストークマンデビル競技連盟・(財)日本身体障害者スポーツ協会・大分市・大分合同新聞社・大分県身体障害者体育協会

4 後 援

厚生省・日本車椅子バスケットボール連盟・大分県教育委員会・財団法人大分県体育協会・社団法人大分県身体障害者福祉協会・社会福祉法人大分県社会福祉協議会・社会福祉法人大分合同福祉事業団・NHK大分放送局・株式会社大分放送・株式会社テレビ大分・日本アイ・ピー・エム株式会社・KLMオランダ航空会社・日本航空株式会社・全日本空輸株式会社・東亜国内航空株式会社

5 協 力

大分陸上競技協会・大分県警察本部・陸上自衛隊第41普通科連隊・社会福祉法人太陽の家

6 日 時

昭和59年11月11日(日) 午前11時スタート

7 コース及び距離

大分市周辺 フルマラソン (42.195km) ・ ハーフマラソン (21.0975km)

「別図のとおり」

8 参加資格

- (1) 国内選手にあっては、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者とする
- (2) 外国選手にあっては、主催者が招待した者と自費参加の者で主催者が認定したものとする。
- (3) 満18歳以上の者(昭和59年11月10日現在)

9 競技規則

- (1) 国際ストークマンデビルゲーム規則及び大会規則による。(別紙)
- (2) 本大会では、次のとおり関門規制を実施する。

(フルマラソンの部)

5キロ地点は11時30分、15キロ地点は12時05分、30キロ地点は13時10分、ゴールは14時

(2) クラス別表彰は、各クラス別に第1位から第3位まで行い、メダルを授与する。

12 申込方法

参加申込書(別紙)に必要な事項明記のうえ、昭和59年9月20日(木)までに大会事務局あて送付すること。

なお、締切日後の参加申込は、当日消印のあるものを除き受け付けない。

13 開会式

昭和59年11月10日(土) 午後3時30分
大分県立荷揚町体育館(大分市荷揚町)

14 閉会式

昭和59年11月11日(日) マラソンゴール後大分市営陸上競技場で行う。

15 コース下見

昭和59年11月10日(土) 午前9時
城趾公園からバスで行う。

16 健康診査

昭和59年11月10日(土)午前11時から午後2時30分まで大分中村病院で受診のこと。受診しない選手は出走を認めない。

17 競走中の事故について

競走中に事故が発生した場合の治療費は、原則として競走者の負担とする。

ただし、救急措置及び傷害保険の加入については、主催者側において対処する。

(健康保険証持参のこと。)

18 雨天時の取扱い

雨天時においても、原則としてマラソン大会を実施する。

19 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉生活部障害福祉課内におく。

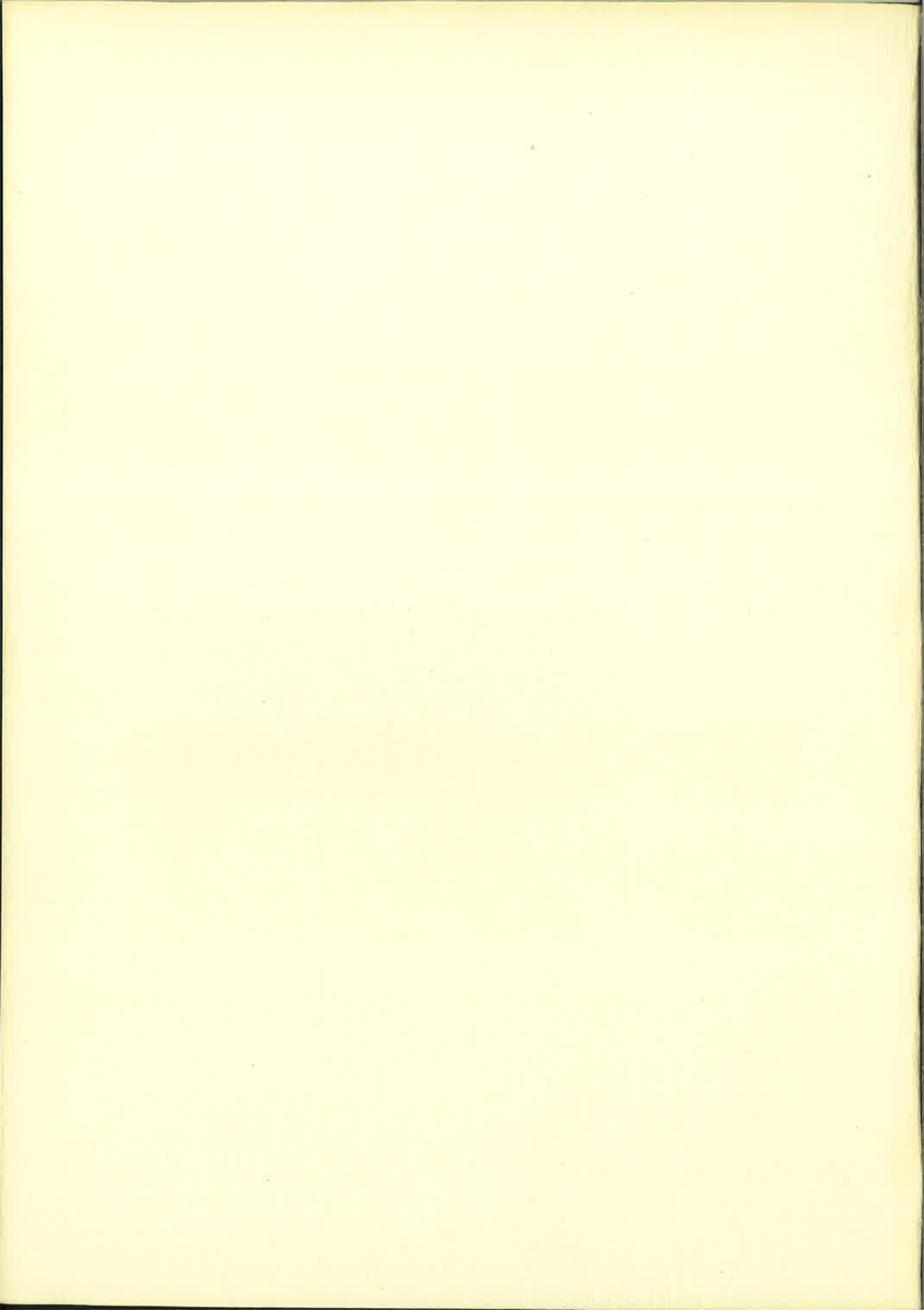
所在地 (〒870) 大分市大手町3丁目1番1号
電話番号 0975-36-1111 内線2253

大 会 役 員

(Official in charge of games)

会 長	大 分 県 知 事	平 松 守 彦
副 会 長	大 分 県 副 知 事	持 永 堯 民
〃	大 分 市 長	佐 藤 益 美
〃	(財)日 本 身 体 障 害 者 ス ポ ー ツ 協 会 会 長	葛 西 嘉 資
〃	大 分 県 身 体 障 害 者 体 育 協 会 会 長	畑 田 和 男
〃	大 分 合 同 新 聞 社 社 長	長 野 健
顧 問	大 分 県 議 会 議 長	本 多 睦 治
〃	大 分 市 議 会 議 長	仲 道 幸 一
〃	大 分 市 教 育 委 員 会 委 員 長	佐 々 木 智 英
〃	大 分 県 市 長 会 長	佐 藤 益 美
〃	大 分 県 町 村 会 長	正 本 秀 雄
〃	(財)大 分 県 体 育 協 会 会 長	工 藤 秀 明
〃	大 分 陸 上 競 技 協 会 会 長	工 藤 秀 明
〃	(社 福)大 分 県 社 会 福 祉 協 議 会 会 長	立 木 勝
参 与	大 分 県 総 務 部 長	児 玉 俊 明
〃	大 分 県 土 木 建 築 部 長	馬 場 順 造
〃	大 分 県 教 育 委 員 会 教 育 長	手 島 誠 一
〃	大 分 県 警 察 本 部 長	國 松 孝 次
〃	大 分 県 警 察 本 部 交 通 部 長	神 尊 六 合 男
〃	大 分 県 議 会 商 工 労 働 福 祉 委 員 長	山 田 軍 才
〃	大 分 市 議 会 厚 生 常 任 委 員 長	木 下 二 郎
〃	大 分 市 教 育 委 員 会 教 育 長	松 本 喜 義
〃	大 分 市 社 会 福 祉 部 長 兼 福 祉 事 務 所 長	新 井 川 勝
〃	陸 上 自 衛 隊 第 41 普 通 科 連 隊 連 隊 長	坂 本 健 士
〃	国 立 別 府 重 度 障 害 者 セ ン タ ー 所 長	長 田 博
〃	(財)日 本 身 体 障 害 者 ス ポ ー ツ 協 会 常 務 理 事	井 手 精 一 郎
〃	大 分 合 同 新 聞 社 専 務 取 締 役	長 野 厚
〃	〃 常 務 取 締 役 業 務 局 長	田 中 康 生
〃	〃 取 締 役 編 集 局 長	朝 来 野 元 生
〃	(財)大 分 県 体 育 協 会 副 会 長	薬 師 寺 和 寿
〃	大 分 陸 上 競 技 協 会 副 会 長	園 田 豊
〃	〃	池 中 康 雄
〃	〃	一 丸 光 一
〃	日 本 車 椅子 バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 連 盟 会 長	浜 本 勝 行
〃	(社)大 分 県 身 体 障 害 者 福 祉 協 会 会 長	下 川 茂 正

参 与	(社)大分県身体障害者福祉協会副会長	金 子 光 明
"	"	土 屋 準 一
"	"	渡 辺 正 義
"	"	中 野 俊 行
委 員 長	大分県福祉生活部長	藤 井 義 美
副 委 員 長	大分県福祉生活部次長	池 辺 親
"	大分市福祉事務所福祉課長	薬 師 寺 寿 生
"	大分合同新聞社業務局事業部長	四 井 昇
"	大分陸上競技協会理事長	首 藤 英 俊
委 員	大分県福祉生活部社会課長	糸 永 久
"	" 老人福祉課長	塩 手 英 敏
"	" 児童家庭課長	羽 入 直 方
"	" 障害福祉課長	板 谷 俊 昭
"	" 障害福祉課参事	野 村 和 夫
"	大分県教育委員会参事兼体育保健課長	小 山 福 司
"	" 体育保健課主幹	諫 山 秋 利
"	大分県警察本部交通部交通規制課長	仲 野 克 美
"	" 交通機動隊長	六 角 公 生
"	大分中央警察署長	岩 崎 智 喜
"	大分東警察署長	藤 崎 大 二
"	大分市教育委員会体育保健課長	是 久 隆 一
"	国立別府重度障害者センター指導課長	山 口 弘
"	大分合同新聞社業務局 事業部次長	甲 斐 脩 司
"	" 事業部副参事	佐 藤 金 太 郎
"	大分陸上競技協会総務部長	渡 辺 久 芳
"	" 競技部長	福 山 一 夫
"	(社福)太陽の家事務局長	佐 藤 保
"	大分県身体障害者体育協会常任委員	高 橋 寛
"	"	小 林 順 一





第4回 大分国際車いすマラソン大会

発行／昭和60年3月

発行者／大分県

印刷／九州凸版印刷(株)

